

令和5年第1回常陸太田市議会臨時会会議録

令和5年1月20日（金）

議事日程（第1号）

令和5年1月20日午前10時開議

日程第 1 会期の決定

日程第 2 議案第1号 令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第11号）について

本日の会議に付した事件

日程第 1 会期の決定

日程第 2 議案第1号（提案理由説明・質疑・採決）

出席議員

7番	藤田謙二	議長	8番	深谷渉	副議長
1番	石川剛	議員	2番	根本仁	議員
3番	鴨志田悟	議員	4番	森山一政	議員
5番	小室信隆	議員	6番	菊池勝美	議員
9番	平山晶邦	議員	10番	益子慎哉	議員
11番	深谷秀峰	議員	12番	高星勝幸	議員
13番	成井小太郎	議員	14番	茅根猛	議員
15番	後藤守	議員	17番	宇野隆子	議員

欠席議員

16番 高木将 議員

説明のため出席した者

宮田達夫	市長	田中慈和	副市長
石川八千代	教育長	綿引誠二	政策推進室理事
武藤範幸	総務部長	岡部光洋	企画部長
高木道安	市民生活部長	柴田道彰	保健福祉部長
岡田和也	農政部長	根本晋	商工観光部長
高橋学	建設部長	柴田雅美	会計管理者
畠山卓也	上下水道部長	大関正幸	消防長
西野保	教育部長	榭一行	農業委員会事務局長
綿引久雄	秘書課長	井坂光利	監査委員

---

事務局職員出席者

根 本 勝 則 事 務 局 長                      富 田 弘 明 次長兼議事係長

---

午前10時開会

○藤田謙二議長    ご報告いたします。

ただいま出席議員は16名であります。

便宜、欠席議員の氏名を申し上げますから、ご了承願います。16番高木将議員，以上1名であります。

よって、定足数に達しております。

これより令和5年第1回常陸太田市議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

---

会議録署名議員の指名

○藤田謙二議長    会議録署名議員の指名をいたします。

会議録署名議員には、会議規則第88条の規定により

8番        深 谷        涉 議 員                      17番        宇 野 隆 子 議 員

の両名を指名いたします。

---

諸般の報告

○藤田謙二議長    諸般の報告を行います。

初めに、議長会の経過についてご報告いたします。昨日、日立市において、茨城県市議会議長会が開催されました。会議内容については、タブレットに格納してありますので、ご承知願います。

次に、令和4年12月28日付で、沖縄県宜野湾市喜友名1の20の11，コドソラ，与那城千恵美氏から、日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空，水，土の安全の保障を求める陳情が提出されておりますので、ご報告いたします。

次に、監査委員から、令和4年12月の例月現金出納検査の結果についてが提出されておりますので、ご報告いたします。

以上で諸般の報告を終わります。

次に、「地方自治法」第121条の規定により、提出案件説明のため、次の者を議場に出席するよう要求いたしましたのでご報告いたします。

市            長	宮 田 達 夫 君	副 市 長	田 中 慈 和 君
教 育 長	石 川 八 千 代 君	政策推進室理事	綿 引 誠 二 君
総 務 部 長	武 藤 範 幸 君	企 画 部 長	岡 部 光 洋 君
市民生活部長	高 木 道 安 君	保健福祉部長	柴 田 道 彰 君

農政部長	岡田和也君	商工観光部長	根本晋君
建設部長	高橋学君	会計管理者	柴田雅美君
上下水道部長	畠山卓也君	消防長	大関正幸君
教育部長	西野保君	農業委員会事務局長	榊一行君
秘書課長	綿引久雄君	監査委員	井坂光利君

以上、18名でございます。

---

市長挨拶

○藤田謙二議長 この際、市長より招集のご挨拶を願います。市長。

〔宮田達夫市長 登壇〕

○宮田達夫市長 皆さん、おはようございます。令和5年第1回市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様にはご参集を賜りまして、お礼申し上げます。日頃から議員の皆様には、市政の進展と円滑なる運営のために格別なるご高配を賜り、深く感謝を申し上げます。

まず、昨年12月29日に、清掃センターで発生いたしましたごみピットへの転落事故についてご報告をいたします。

ごみ収集運転手が後方の安全確認を行わないまま車を移動させたため、補助作業員がごみピットに転落し、骨折など、重傷を負ったものでございます。この事故によりまして、清掃センターにおけるごみの受入れを約2時間ほど停止をいたしました。年末における大掃除の時期に、市民の皆様にご迷惑をかけ、誠に申し訳なく思っております。今後、同様の事故が生じないように、取り急ぎ、転落防止ポールの設置などの対策を講じましたほか、市委託事業者への嚴重注意を行い、再発防止に努めてまいります。

なお、当該事業者は、今月17日から2月16日までの1か月間指名停止といたしました。

次に、原子力災害避難訓練の実施についてでございます。今月28日に、実効性の向上や市民の原子力に対する意識の向上を目的に、広域避難訓練を実施いたします。今回は、福島県会津美里町への住民避難を含む本格的な避難訓練として実施をし、課題の抽出を行います。議員の皆様にも、お忙しい中大変恐れ入りますが、本訓練へのご参加とご協力をよろしくお願い申し上げます。

次に、フレイル予防週間の実施についてでございます。

2月1日のフレイルの日に合わせまして、今月29日から2月5日までを常陸太田市フレイル予防週間と位置づけ、健康寿命の延伸をテーマとした様々なイベントを実施いたします。29日には、キックオフイベントとして、長生き上手常陸太田いきいきシニアフェスタ2023を開催し、昨年8月に引き続き、東京大学、飯島勝矢先生にご講演をいただきますほか、フレイル予防に向けて創作いたしました長生き上手音頭のお披露目、フレイルサポーター20名及びフレイルトレーナー4名の認定交付式などを行います。今後は、フレイルサポーターの方々にも、閉じ籠もりがちな高齢者宅への訪問、また、市民の方を対象としたフレイルチェックなどの活動を行っていただき、本市のフレイル予防対策をサポートしていただきます。

また、期間中は、市内商業施設において、ミニフレイルチェックや健康相談などを実施いたします。

次に、自動運転EVバスの実証実験についてでございます。

本市では持続可能な交通体系の確立に取り組んでおりまして、2月の17日から23日にかけて、JR常陸太田駅と市役所を結び、実証実験を行います。市民等の試乗を通じた安全性等の確認・検証を行いますとともに、ニーズを把握するため、アンケートを実施いたします。将来的には、東部土地区画商業施設内で実用化を目指してまいりたいと思っております。

さて、本臨時会に提案をさせていただきます案件でございますが、国の令和4年度第2次補正予算におきまして、伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業が創設されたことに伴う補正予算1件でございます。議案の提案理由につきましては、副市長より説明をさせていただきます。

議員の皆様には、慎重なるご審議の上、適切なご議決を賜りますようお願いを申し上げまして、開会に当たりましての挨拶といたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

---

○藤田謙二議長 本日の議事日程は、議事日程表のとおりといたします。

---

日程第1 会期の決定

○藤田謙二議長 日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、会期予定表のとおり、本日1日といたしたいと思っておりますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○藤田謙二議長 ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日限りといたします。

---

日程第2 議案第1号

○藤田謙二議長 次、日程第2、議案第1号令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第11号）についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。副市長。

〔田中慈和副市長 登壇〕

○田中慈和副市長 提案者に代わりまして、ご説明いたします。

本日の資料一覧中、議案書（議案第1号）と表記されているファイルをお開きいただき、表題としまして、令和5年第1回常陸太田市議会臨時会提出議案の資料をご覧願います。

議案第1号は、令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第11号）についてでございます。

今回の補正につきましては、国の令和4年度第2次補正予算におきまして、伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業が創設され、県が負担する財源が確保される見込み

となったことから、速やかに支給を開始するため補正するものでございます。

3ページをご覧ください。

第1条で歳入歳出予算の総額にそれぞれ3,923万3,000円を追加し、総額を274億4,711万6,000円とするものでございます。

主な補正内容につきましては、事項別明細書によりご説明いたします。

恐れ入りますが、8ページをご覧ください。

歳入でございます。

1段目の15款国庫支出金から3段目の19款繰入金まで、それぞれ歳出予算において補正をいたします出産・子育て応援事業の財源として追加するものでございます。

歳入は以上でございます。

9ページをご覧ください。

歳出でございます。

4款1項3目母子衛生費でございます。国の令和4年度第2次補正予算におきまして、伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業が創設されたことに伴い、10節需用費から12節委託料までの事務費並びに18節負担金、補助及び交付金、合わせまして3,923万3,000円を追加するものでございます。

事業内容でございますが、妊娠届出時より、妊婦や低年齢期の子育て家庭に寄り添い、出産、育児等の見通しを立てるための面談等を行い、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対し、妊娠届出時に妊婦1人当たり5万円、出生届出時に、子ども1人当たり5万円の経済的支援を実施する事業でございます。

財源は、国の出産・子育て応援交付金が3分の2、県の出産・子育て応援交付金が6分の1充当され、昨年4月以降に出産された方を対象として、本年9月末までの1年半分の必要な費用を計上しております。

対象者数でございますが、昨年12月末までの実績から、令和4年度中の出生届出者数を202名、妊娠届出者で、未出産者数を195名、本年4月から9月までの出生届出者数を95名、妊娠届出者で未出産者数を114名、転入及び多胎分を28名とそれぞれ見込んでおります。

事業開始時期は、議決後、速やかに準備を進めまして、来月から申請受付後、随時支給してまいります。

なお、本年10月以降分につきましては、当初予算において計上することとされております。

歳出は以上でございます。

提出議案に係る私からの説明は以上でございます。

ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

---

○藤田謙二議長 説明は終わりました。これより質疑を行います。

通告がありますので、発言を許します。

17番宇野隆子議員の発言を許します。17番宇野隆子議員。

〔17番 宇野隆子議員 質問者席へ〕

○17番（宇野隆子議員） おはようございます。日本共産党の宇野隆子です。

議案第1号令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第11号）について、質疑を行います。

この補正予算は、先ほどの説明の中にもありましたけれども、国の物価高克服と経済再生実現のための総合経済対策における少子化対策、子ども・子育て世代への支援として、妊娠期から出産、子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体で実施する出産・子育て応援事業となっております。

本市では、経済的支援として、出産応援金を妊婦1人当たり5万円として支給するということになっております。妊娠期から出産・子育てまで一貫して伴走型相談に応じ、安心して子育てができるようにしようとするものです。

そこで、この事業の流れをさらに理解をするために、何点か質疑を行わせていただきます。

まず、議案書9ページになりますけれども、4款1項3目12節助産師派遣業務委託料13万5,000円について、この委託事業ですけれども、助産師が何名で何を委託するのか伺います。

次に、4款1項3目18節出産・子育て応援給付金3,815万円について、5点伺います。

まず、1点目として、給付方法について伺います。

2点目に、今年度の出産件数についてですけれども、令和3年度の出産件数が196件ということになりますけれども、今年度、令和5年1月から3月まで、これは見込みの件数ということになると思いますけれども、併せて今年度の出産件数が何件になるのか伺いたいと思います。

3点目ですけれども、伴走型相談支援の体制について伺います。これは、基本的には、これまで子育て世代包括支援センターが担っておりますけれども、この伴走型相談支援の体制については、実施する期間及び実施する人について伺います。

4点目に、例えば、妊娠の届出を行わずに、妊婦健診も未受診のまま出産を迎えると、いわゆる飛び込み出産と言われますけれども、こうした方などの場合であっても対象となる、全ての妊婦が制度からこぼれ落ちることなく、受給支援が受けられるために、どのような方策を取っていくのか伺いたいと思います。

5点目ですけれども、事業開始前に出産された方及び事業開始時点で妊娠期にある方の支給方法について、伺いたいと思います。以上です。

○藤田謙二議長 答弁を求めます。保健福祉部長。

○柴田道彰保健福祉部長 議案第1号令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第11号）についてのご質問にお答えをいたします。

初めに、助産師派遣業務委託料13万5,000円の内容でございますが、伴走型相談支援として、出生した児童の養育者に対し、子育てに関する気持ちや健康状態、家庭の状況等を把握するためのアンケート調査に加え、出産後の過ごし方や必要となる各種手続、利用できる支援サービスなどの情報提供のための面談を令和5年4月から、茨城県助産師会に委託するもので、事業に当たる助産師は5名を予定をしております。

なお、事業開始日から令和5年3月末までの本調査の実施につきましては、子育て世代包括支

援センターの2名の保健師が対応をいたします。

次に、出産・子育て応援給付金3,815万円について、5点のご質問にお答えをいたします。

まず、1点目の給付方法でございますが、妊娠届出時に妊婦1人当たり5万円を、出生届出時に子ども1人当たり5万円を現金で給付をいたします。

2点目の今年度の出産件数でございますが、令和4年4月から12月までの実績が129件、令和5年1月から3月までの見込みが73件で合計202件を見込んでおります。

3点目の伴走型相談支援の体制について、実施する機関及び実施する人でございますが、子育て世代包括支援センターを実施機関とし、アンケート調査等の委託先となります茨城県助産師会と連携をし、センターの2名の保健師を中心に、相談員等の専門職を含め、7名のスタッフで対応する予定です。

4点目の対象となる全ての妊婦が制度からこぼれ落ちることなく、受給・支援が受けられるようにしていくための方策でございますが、市のホームページや広報誌、じょうづるアプリを活用しまして、広く周知に努めてまいります。

5点目の事業開始前に出産された方及び事業開始時点で妊娠期にある方への支給方法でございますが、令和4年4月以降に産まれた方に対しては、既に市で該当する方を把握しておりますので、出産応援給付金及び子育て応援給付金を一括で給付する手続を進めてまいります。

また、現在妊娠中の方につきましても、市で該当する方を把握をしておりますので、まずは出産応援給付金を給付し、出生後に子育て応援給付金を支給してまいります。

○藤田謙二議長 宇野議員。

○17番（宇野隆子議員） ご答弁いただき、ありがとうございました。

この出産・子育て応援給付金3,815万円ですけれども、先ほどご説明いただきまして、妊娠中に申請すると、そして出産してからまた申請するというところで、伴走型相談支援と経済的支援と、これが一体的に行われていくわけですけれども、他の自治体等々、全国では、子育て応援金、これについては、クーポン券とか、その他ギフト券とか、そういうことでやられるところもありますけれども、経済再生実現のためにということも国から出されていまして、そういう方法も、自治体によって、それぞれ創意工夫しながら検討していったほしいということも国から出ておりますけれども、当面の間は、本市においては、先ほどのご答弁どおり、現金で口座に振り込む形で進められていくのでしょうか、伺いたいと思います。

○藤田謙二議長 答弁を求めます。保健福祉部長。

○柴田道彰保健福祉部長 再度のご質問にお答えをいたします。

議員ご発言のように、当面は現金給付ということで考えておるところでございますが、引き続き、クーポンまたは商品券等の交付につきましては検討をしていきたいと思っております。

○藤田謙二議長 宇野議員。

○17番（宇野隆子議員） ありがとうございました。

今回の出産・子育て応援事業は、国の総合経済対策の一環として取り組まれているものですが、物価高騰の続く中で、先ほども説明の中でありましたけれども、できるだけ速やかに対

象となる方々にお届けしていただくこと、これをお願いいたします。

本市においては、これまでも、安心して子を産み育てられる環境づくりということでは、子育て世代包括支援センターを中心として様々な施策が行われておりますけれども、今後も効果的な施策をぜひ充実させていって、子育て世代の皆さんの期待、願いに応えていっていただきたいと、このことをお願いいたしまして、私の質疑を終わりにいたします。ありがとうございました。

○藤田謙二議長 以上で質疑を終結いたします。

---

○藤田謙二議長 お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第1号については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思っておりますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○藤田謙二議長 ご異議なしと認めます。よって、議案第1号については、委員会の付託を省略することに決しました。

---

○藤田謙二議長 これより討論を行います。

討論の通告がありませんので、これにて討論を終結いたします。

---

○藤田謙二議長 採決いたします。

お諮りいたします。議案第1号令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第11号）については、原案可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○藤田謙二議長 ご異議なしと認めます。よって、議案第1号については原案可決することに決しました。

---

○藤田謙二議長 以上をもって、今期臨時会の議事は全て議了いたしました。

閉会に先立ち、市長の挨拶を願います。市長。

〔宮田達夫市長 登壇〕

○宮田達夫市長 令和5年第1回市議会臨時会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

ただいまは、ご提案をいたしました一般会計補正予算につきまして、原案のとおり承認・可決を賜り、誠にありがとうございました。本日議決をいただきました補正予算につきましては、速やかにかつ着実な事業実施を通しまして、本市の少子化対策につなげてまいりよう努めてまいります。

結びとなりますが、時節柄、皆様にはご自愛をいただきまして、市政の円滑な運営のために、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。閉会に当たりましての挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

---

○藤田謙二議長 以上をもって、令和5年第1回常陸太田市議会臨時会を閉会いたします。

午前10時29分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長

副 議 長

署 名 議 員

署 名 議 員